

平成 28 年 第 11 回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

平成 28 年 11 月 15 日 開会

平成 28 年 11 月 15 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成28年 第11回定例会
岩見沢市教育委員会会議録
(平成28年11月15日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第13号 教育長の一般経過報告について
 - 2 議案第47号 平成28年度教育委員会関係補正予算について
 - 3 議案第48号 岩見沢市立栗沢認定こども園の指定管理者の指定について
 - 4 協議 1 1 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
- そ の 他 平成28年度教育委員学校視察のまとめについて

○本委員会に出席した者

委 員 長	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	渡 邊 律 子
委 員	杉 野 幹 夫
教 育 長	舩 甚 和 俊

教 育 部 長	山 下 修
子育て支援推進担当次長	鈴 木 栄 基
学 校 教 育 課 長	加 藤 信 浩
指 導 室 長	兼 平 晃 成
学 校 給 食 課 長	町 田 隆
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	相 河 学
教 育 施 設 課 長	清 水 誠 志
子 ど も 課 長	所 美 穂 子
図 書 館 長	杉 原 理 美
緑陵高等学校事務長	川 原 卓 也
事務局学校教育課総務係長	武 田 弘 毅
事務局学校教育課総務係	井 上 敬 太

午後 2 時 0 0 分 開会

○武蔵委員長 ただ今から、平成 28 年第 11 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、渡邊委員さんをお願いします。

初めに、日程番号 1、報告第 13 号 教育長の一般経過報告について 説明をお願いします。

○舛甚教育長 平成 28 年 10 月 15 日から平成 28 年 11 月 4 日における事務処理の概要について、お知らせいたします。

10 月 15 日、みんなで教育を考える日に出席しました。200 名近い方が参加し、中学生からお年寄りまで、良い話ができたと考えてます。同日、学校給食展が開催されたところ、100 食用意した給食も全部皆様に食べていただくことができました。

10 月 26 日、教職員の永年勤続表彰式があり、今までは各学校に行ってましたが、今年は人数も多いため、一堂に集まっていたいただき、その中で表彰式が行うことができました。

10 月 29 日から 2 日間、第 64 回市民の文化祭開会式がありました。大変盛大に行われました。時間を延長して、ステージの演目がされたというぐらい、すごく内容のある文化祭でした。

10 月 31 日、成人式の実行委員会に出席しました。前回から早いもので 1 年経ちます。今年は、実行委員の 3 分の 2 が二十歳の子なんです。とてもいい集め方してくれたかなと思っています。いい成人式になると期待しています。

11 月 2 日、小さな親切運動作文コンクールに出席しました。

あとは記載のとおりとなっております。

以上でございます。

○武蔵委員長 ただ今、教育長から、一般経過報告がございました。委員の皆様から何かご意見ご質問ありましたら、お願いします。

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 私も学校給食展に行き、おいしいカレーを食べさせていただきました。時間があればまた来年伺おうと思います。

それでは、本報告については終了いたします。

続きまして、議案に対する提案理由について、説明を求めます。

○山下教育部長 議案第 47 号 平成 28 年度教育委員会関係補正予算について、意見を求めるものであります。

議案第 48 号 平成 29 年 4 月に開園いたします、岩見沢市立栗沢認定こども園の指定管理者の指定について、ご審議を願うものであります。

以上であります。

○武蔵委員長 それでは、日程番号 2、議案第 47 号 平成 28 年度教育委員会関係補正予算について を審議いたします。説明をお願いします。

○所子ども課長 12月補正予算要望事業についてご説明いたします。

はじめに、栗沢地域子育て施設等整備事業です。平成29年4月に開園予定の栗沢認定こども園の開園準備及び運営等に伴う委託料の増額補正となります。委託期間は、平成29年1月1日から3月31日まで、主な業務内容は、運営に伴う諸規定の整備、職員の採用、指導計画の作成など、4月1日の園児受入に向けた諸準備となります。

次に幼稚園入所運営事業です。今年度4月から、天使幼稚園、聖十字幼稚園の2園が、子ども・子育て支援新制度幼稚園に移行致しました。予算見積りの際には、両園による入園児見込みを元に、2園合計189名として予算計上していましたが、実際の入所児童が243名と、予想よりも増え、2月及び3月の運営費に不足が生じる見込みとなったことから、今回予算補正を行うものです。入所児童が予想よりも多かったことについては、保育料の第2子無料化、第3子無料化による影響が大きかったのではないかと分析しております。

以上の2事業、3749万1000円の補正予算要望についてご審議のほどよろしくお願いたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第47号についての説明がございました。委員の皆様からご意見ご質問ありましたらお願いしたいと思います。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 特にないということでございますので、現案のとおり決定をさせていただきます。これにつきましては、12月の市議会で、第4回定例会で諮り認められれば実施ということになっております。

続きまして日程番号3、議案第48号 岩見沢市立栗沢認定こども園の指定管理者の指定について を審議いたします。説明をお願いします。

○所子ども課長 岩見沢市立栗沢認定こども園の指定管理者の指定についてご説明いたします。

現在建設中の栗沢認定こども園については、平成29年4月のオープンを目指し準備を進めているところでございます。岩見沢市で初めてのこども園となる栗沢認定こども園ですが、公設民営の施設と位置づけしており、今回指定管理者の指定を行うものです。選定にあたっては、地域で受け継がれてきた伝統ある保育事業を尊重し、その事業を継承することが、市民の福祉を増進することに寄与すること。教育保育の方針については、地域の保育園関係者、幼稚園関係者のほか、広く市民の意見を反映し、双方の関係者が協力して作成したこと。これらの活動を受けた栗沢保育園運営理事会が、将来にわたって保育事業を継承するため、NPO法人を設立し、責任ある運営体制を構築したこと。これらの理由から、非公募として特定非営利活動法人栗沢保育会を指定いたしました。指定の期間は平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間となっております。

次ページ、参考資料をご覧ください。

指定管理者となる団体、栗沢保育会については、NPO法人としての活動歴は短いもの

ですが、昭和30年から60年にわたり任意団体として栗沢地域の保育を担ってきました。現在の従業員数は4名ですが、今後こども園開園に向けて職員を採用する予定です。従業員数は、正職員パート職員合わせて25名前後となる予定です。

ご審議のほどよろしく願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第48号についての説明がございました。これについて、委員の皆様からご意見ご質問ありましたらお願いしたいと思います。

NPO法人の栗沢保育会に指定管理者として認定するという事です。よろしいですか。
(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 特にご異議がないということでありますので、議案第48号につきましては現案のとおり決定いたします。なお、この件につきましても市議会の承認が必要なので、12月の定例市議会に諮られるということになります。

続きまして日程番号4、協議11 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について を審議いたします。説明をお願いします。

○兼平指導室長 協議11 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、ご説明いたします。

資料にございますように、10月24日付北海道教育委員会教育長名の文書で、平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について照会がまいりました。これは、同調査の本年度の実施要領で、教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して、説明責任を果たすことが重要であると明記されているとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村または当該教育委員会が設置する学校名を明らかにした公表を行うことができるとされたことを受け、北海道教育委員会から実施要領に基づき、いっそうきめ細かくわかりやすい調査結果を示す観点から、市町村教育委員会の同意を前提として、公表を予定している同調査の北海道版結果報告書に市町村の結果を公表することを求めてきたものであります。

尚、道教委は、学校別の結果は明らかにする考えはないということでございます。今年度の調査結果につきましては、まだ公表されておりません。結果が出次第、例年どおり教育研究所にて詳細な分析を行い、改善策も含め道教委の結果報告書の公表前までに教育委員会にお諮りし、教育委員会ホームページに掲載する形で市民に向け公表したいと考えております。

資料の2枚目に同意回答書がございます。更に次ページから同調査の実施要領を掲載しております。

ご協議をお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、協議11の説明がありました。これにつきましてご意見、ご質問ありましたらお願いします。

結果がまとまり次第提出することになります。公表を同意するかどうかというところで、学力については、同意してますので、よろしいでしょうか。

○兼平指導室長 体力については、かなり改善に取り組む学校が増えておりますので、昨年よりは改善された結果が出てくるものと期待しております。

○武蔵委員長 それでは、提案のとおり決めてもらうということでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それではそのように決定いたします。

続きまして、その他に移ります。

委員の皆さまからなにかお持ちの方いらっしゃいますか。

(「ありません」という声あり)

なければ事務局のほうから何かございますでしょうか。

○兼平指導室長 冊子の一番後ろの資料、平成28年度教育委員会学校視察のまとめについて、説明をさせていただきます。

今年度、全ての学校視察が終了しました。

4. 視察について をご覧いただきたいと思います。授業参観について、参観にあたってここを見て欲しいと積極的に参観の観点を示す学校が増えてまいりました。また、ようやく全校で道徳の時間の授業を見ることができましたが、内容に少し疑問のある学校もございましたので、改善の余地があるなど考えております。それから、学校で統一した授業スタイルがかなり定着しつつありますけれども、その徹底度の問題が学校によってばらつきが出ており、いかに徹底を図っていくかということが課題と考えています。(2)説明・懇談に関しましては、学力に関する学習データを経年変化でわかりやすく示してくれる学校が増えてまいりました。

5. その他でございますが、指導案を用意してくれた学校もございました。(2)は舛甚教育長が赴任以来ずっと言い続けた結果もあって、服装がかなり良くなってまいりましたし、教育委員を迎えるという様子が見受けられるようになってきたと思っております。

6. 来年度以降に向けてですが、今年度は10月中に終わることができるように考慮させていただきましたが、午前だけで終わる日も多くなってしまいました。日程調整は毎年の問題でございますが、できるだけ理想に近づけるように努力してまいりたいと思っております。

各委員のご協力もございまして、実り多い視察ができたと考えております。感謝申し上げます。以上です。

○武蔵委員長 ありがとうございます。この件についてよろしいですか。皆様も視察のほうご苦労様でございました。

ほかに事務局で何かお持ちの方いらっしゃいますか。

なければ、来月の定例会の日程ですけれども、来月の定例からは、新しい制度に則った構成での開催となるので、招集者は委員長でなくて教育長になることになると思いますが、

規定によりこの場で決めておきたいと思います。12月20日が第3火曜日となりますけれども、ご都合は皆さんよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、時間も午後2時からということで、場所もこの会議室を使用して開催したいと思います。次回は、12月20日午後2時から開催をいたします。

それでは以上をもちまして第11回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦勞様でした。

午後2時17分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員